

会堂礼拝でのリスクアセスメント

- ・礼拝出席者の出欠を事前に確認
- ・時間に余裕を持って参加（礼拝開始直前の混雑を回避）
- ・全参加者の入退出時間を記録
- ・新来者は連絡先を記録

- ・接触をしない（握手、ハグ等）
- ・参加者間は家族を除き、2メートル（屋内で2メートル確保できない場合は、フェースマスク着用などの対策を講じて1メートル+ α ）の距離を保つ
- ・配席間隔は2メートル（屋内で2メートル確保できない場合は1メートル+ α ）（家族を除く）
- ・フェイスマスク着用
- ・特別なケアの必要な人は事前に把握しておく
- ・ドア・窓は開いておく
- ・個人の所有物をどこかに置く場合、忘れず持ち帰る。置く場所も他者との距離に配慮する
- ・聖書等、礼拝に必要なものは、各自で持参し、持ち帰る

- ・大人の礼拝と子どもの礼拝場所を別とし、両者は接触しない。
- ・入室・退出時、アルコール消毒
- ・トイレには、除菌ハンドウォッシュを配備。手洗い20秒以上を奨励
- ・誤って接触した場合、手洗い等、即洗浄。
- ・くしゃみ、咳はハンカチ、袖等で抑える。鼻をかんだティッシュはすみやかにゴミ箱へ
- ・通路、階段等でも接触を避け、行き交う場合は、階段下（上）等で待機
- ・入退出時も通路等で2メートルの間隔を開ける
- ・使用は礼拝室（それぞれ大人、子ども）、洗礼のための部屋、及びトイレ。キッチンを使用しない
- ・子ども用の玩具類は片づけておく
- ・礼拝に先立って、これらの注意喚起を行う

- ・司会者、説教者、聖書朗読者はプラスチックフェースカバーを着用。説教者はマイクを使用。

- ・信仰告白、主の祈り、祈祷（感謝祈祷含む）は、司会者のみ発声
- ・賛美は会衆の発声なし。息を吹き込む楽器は使用しない。賛美は録音使用もしくは、賛美を発生して行う場合、個人/小グループがプラスチックのフェースカバーを使用して歌う。ピアノなどの楽器は使用前、使用後、除菌する

- ・聖書は原則持参。教会備え付けの聖書は、48時間以上未使用で隔離されたものを使用
- ・聖餐式は、予め小分けにされた葡萄液、パンをラップに包んで配布（もしくは取りに来る）
- ・配布する場合は、配餐者はビニール手袋着用、サーバー使用し、各自が受け手で受け取る
- ・洗礼（浸礼）では、受洗者は、洗礼を授ける者および会衆と常に2メートルの距離を置く
- ・洗礼は一人ずつ行い、一人の洗礼を授ける者によって、それぞれ受洗する。
- ・洗礼を授ける者は受洗者の頭に手を置くが、抱えることをせず、他に触れることなく、洗礼を授ける
- ・洗礼を授ける者は、洗礼を一人授ける毎に手を洗う、もしくは消毒する。
- ・現金での献金を行わない。感謝祈祷は司会者
- ・お茶、お菓子、食事は提供しない
- ・食器は使用しない（説教者の水も持参）
- ・乳幼児、子どもは親もしくは日曜学校の教師が看る
- ・礼拝後は速やかに会堂を退出
- ・自宅礼拝者のために Zoom 等で配信
- ・礼拝時間は聖餐式を含め、一時間を目処
- ・次の利用者が48時間以内にいる場合、礼拝後に使用した部屋を清掃